

広報

# ふじ

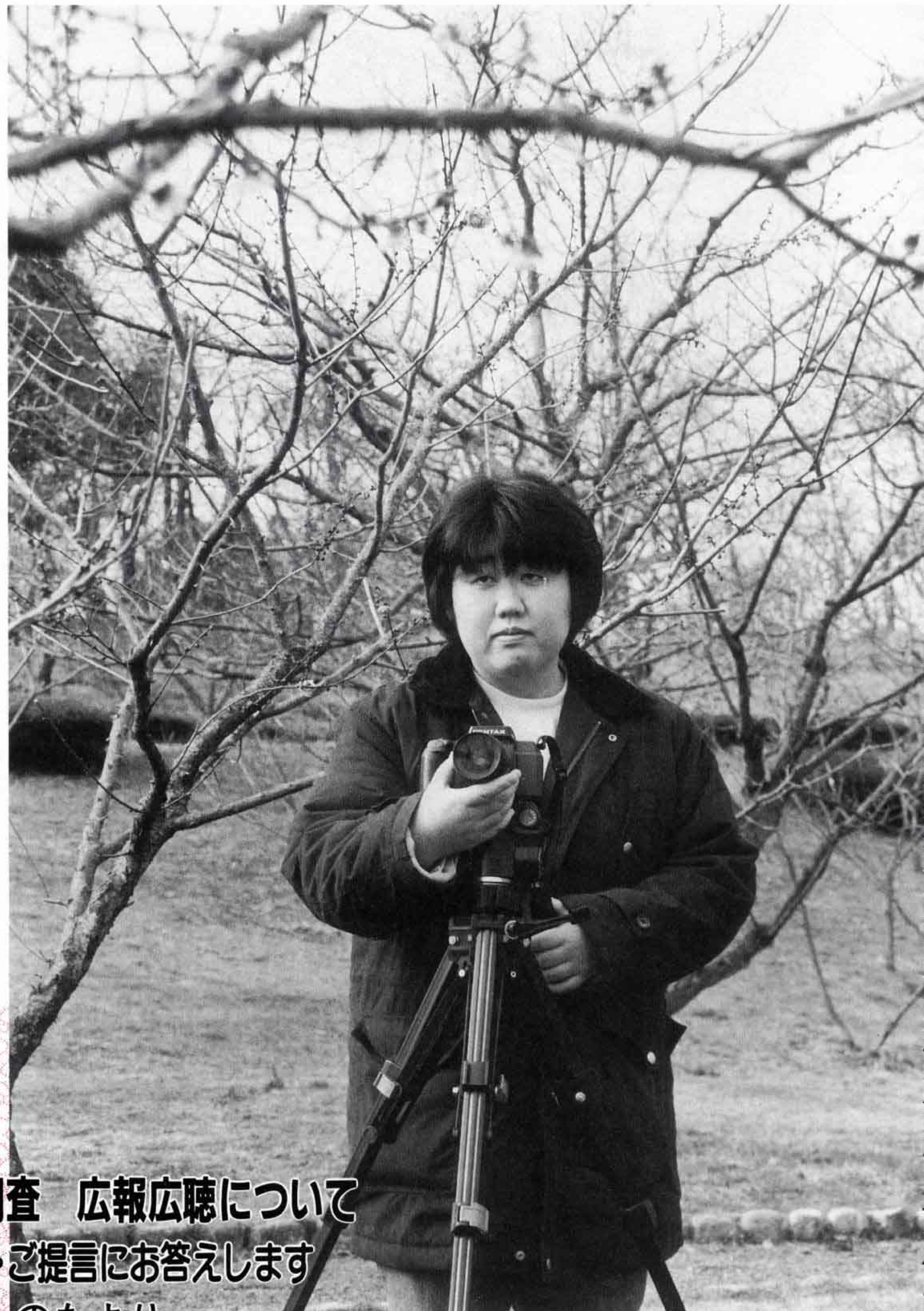
No.611

平成 6.2.5 (毎月5日・20日発行)

ここに生きる ②

## 季節を写す

石川 恵さん・一色  
めぐみ



恵さんの写真歴はまだ浅い。市  
展へ作品を初めて発表したのも、  
二年前。まずは、入選。

被写体は、身近な風景。朝夕の  
時間によつても、季節によつても、  
微妙に変化するのがおもしろいか  
らと。一月は休日ごとに、岩本山  
公園で富士山と梅をねらう。

2~5

6~7

8~11

12 私の好きな風景

世論調査 広報広聴について  
ご意見・ご提言にお答えします

暮らしのたより

# 第22回 世論調査

市の仕事や催し物などの情報を皆さんにお知らせしたり、市政に対する皆さんの声をお聞きする。それらの仕事が「広報広聴」です。広報ふじは、二市一町が合併した昭和四十一年十一月に創刊しました。発行は毎月五日・二十日の月二回。町内会を通じて市内のほとんどの世帯に配布しています。広報無線の屋外広報塔の数は、日本国内でもトップレベルの三百

二十四カ所。放送内容は午後五時のお知らせと火災や行方不明などの臨時放送が主体となっています。広聴活動は「世論調査」「市長への手紙」「市政モニター」「公共施設見学」などです。

二十一世紀に向けて、市民の意見を反映したよりよい市政を行うために、「広報広聴」の仕事についてご意見をお聞きしました。

## ◎回収結果◎

- ★調査対象者 3,000人
- ★回答者 1,984人
- ★回答率 66.1%

\*結果は百分率で表示しました。百分率は小数点以下第2位を四捨五入しています。また、複数回答もありますので、合計が100%にならない場合があります。

## 広報広聴について

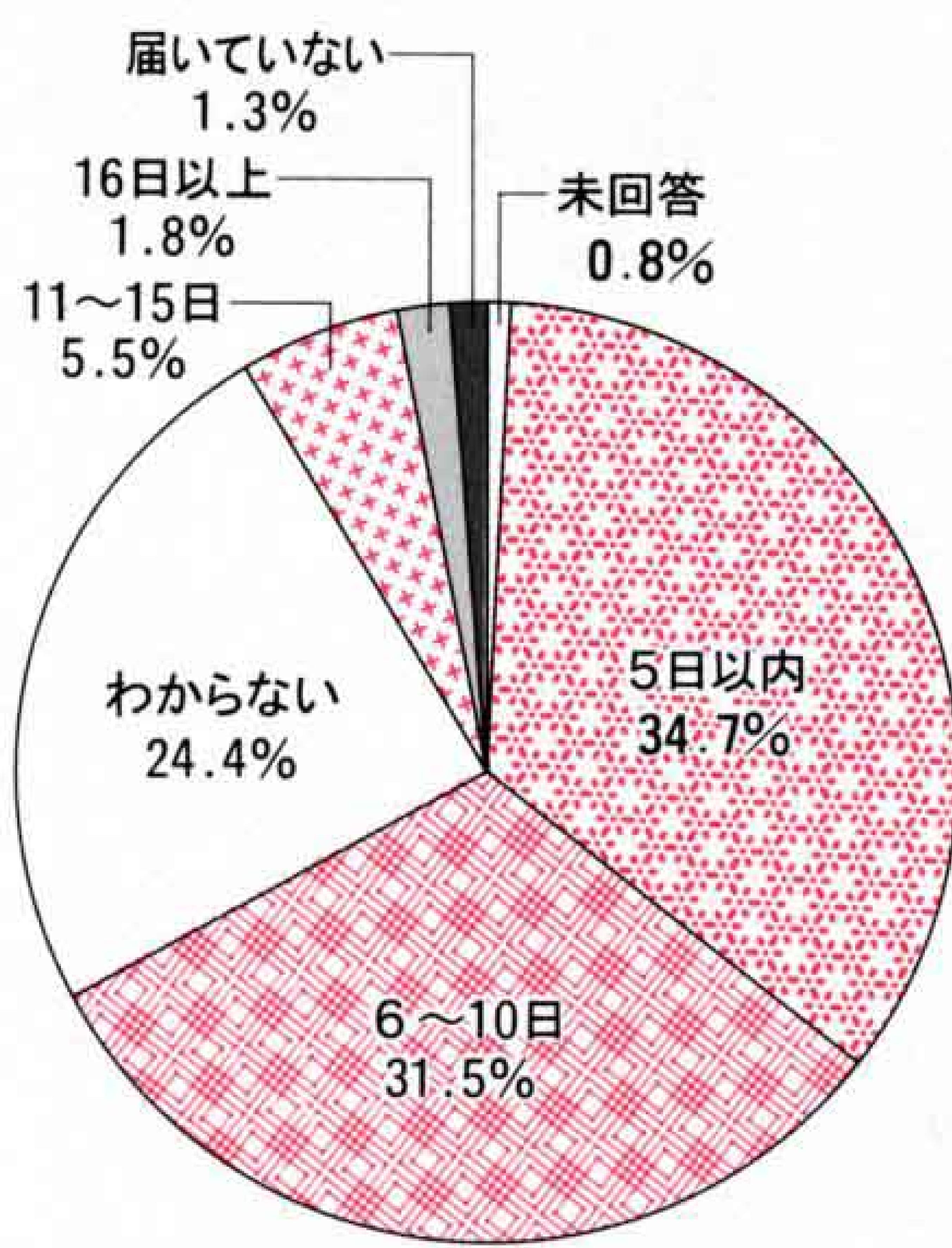


昨年9月に「第22回世論調査」を実施しました。その結果がまとまりましたので、あらましをお知らせします。

今回のテーマは「広報広聴について」です。調査は住民基本台帳から無作為抽出した3,000人の皆さんにお願いしました。

△ピン、ポン、パン♪「こちらは広報ふじです」





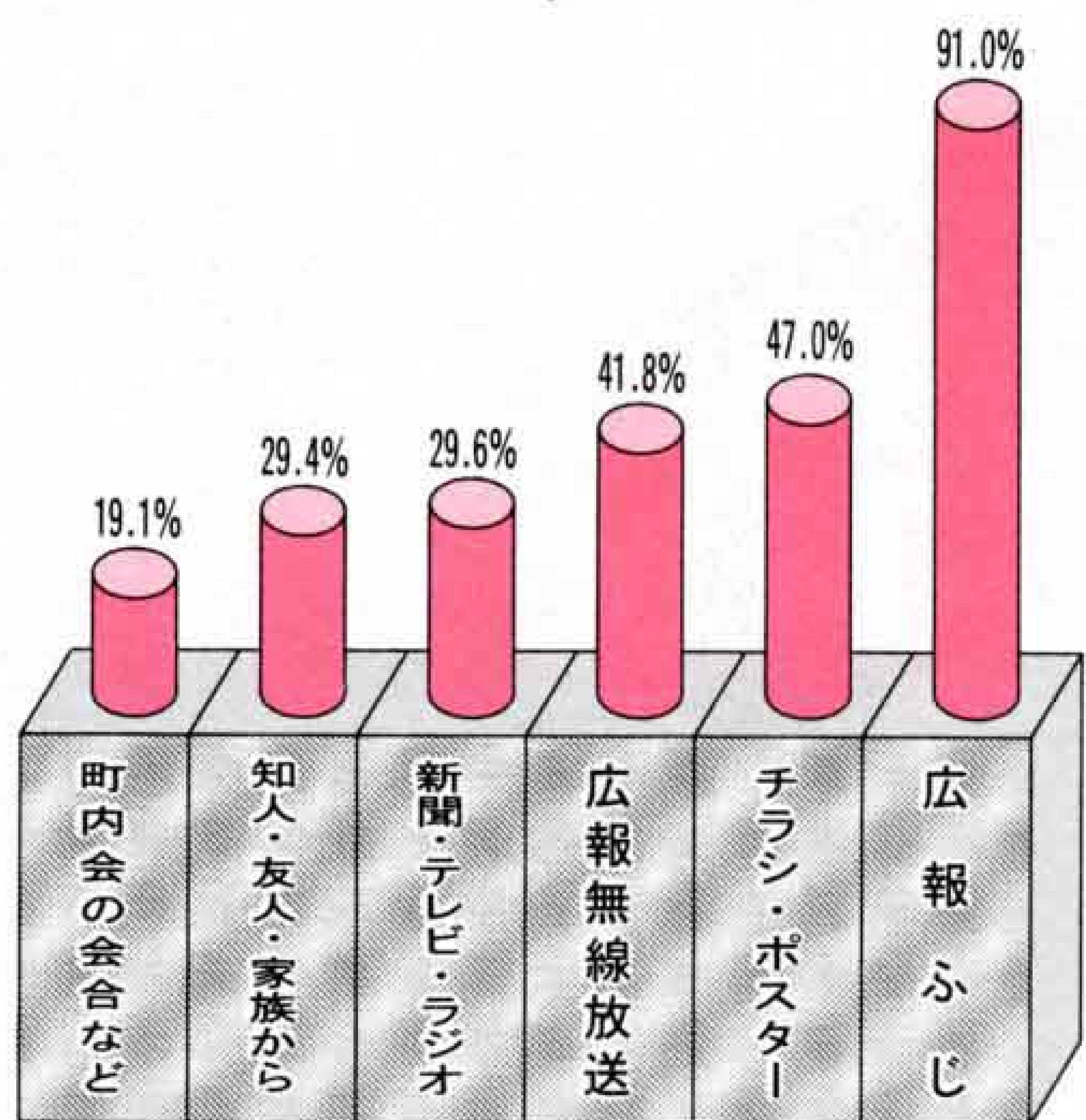
約3分の1の家庭  
へ5日以内に

広報ふじは、毎月五日と「十  
日に発行しています。広報ふじ  
が五日以内に届いている家庭は、  
全体の34・7%でした。  
十五日以内に届いていると答  
えた人の合計は71・7%。何日  
くらいで届くのかわからぬ家  
庭を含め、ほとんどの家庭が届く  
には約2週間必要だと答えます。  
また、五日以内に届いている  
地区的一番は、元吉原でした。

広報ふじは、皆さんの家庭へは毎日ぐらいで届いていますから

市の仕事をや催し物などについては、九割以上の人気が「広報ふじ」から情報を得ています。一番目は「チラシ・ポスター」、二番目は「広報無線放送」となっています。この順位は、男女別、年齢別、地区別などその他の中分類でもほとんど同じでした。

Q・あなたは、広報ふじをどの程度読んでいますか。



女性の方がよく  
読んでいます

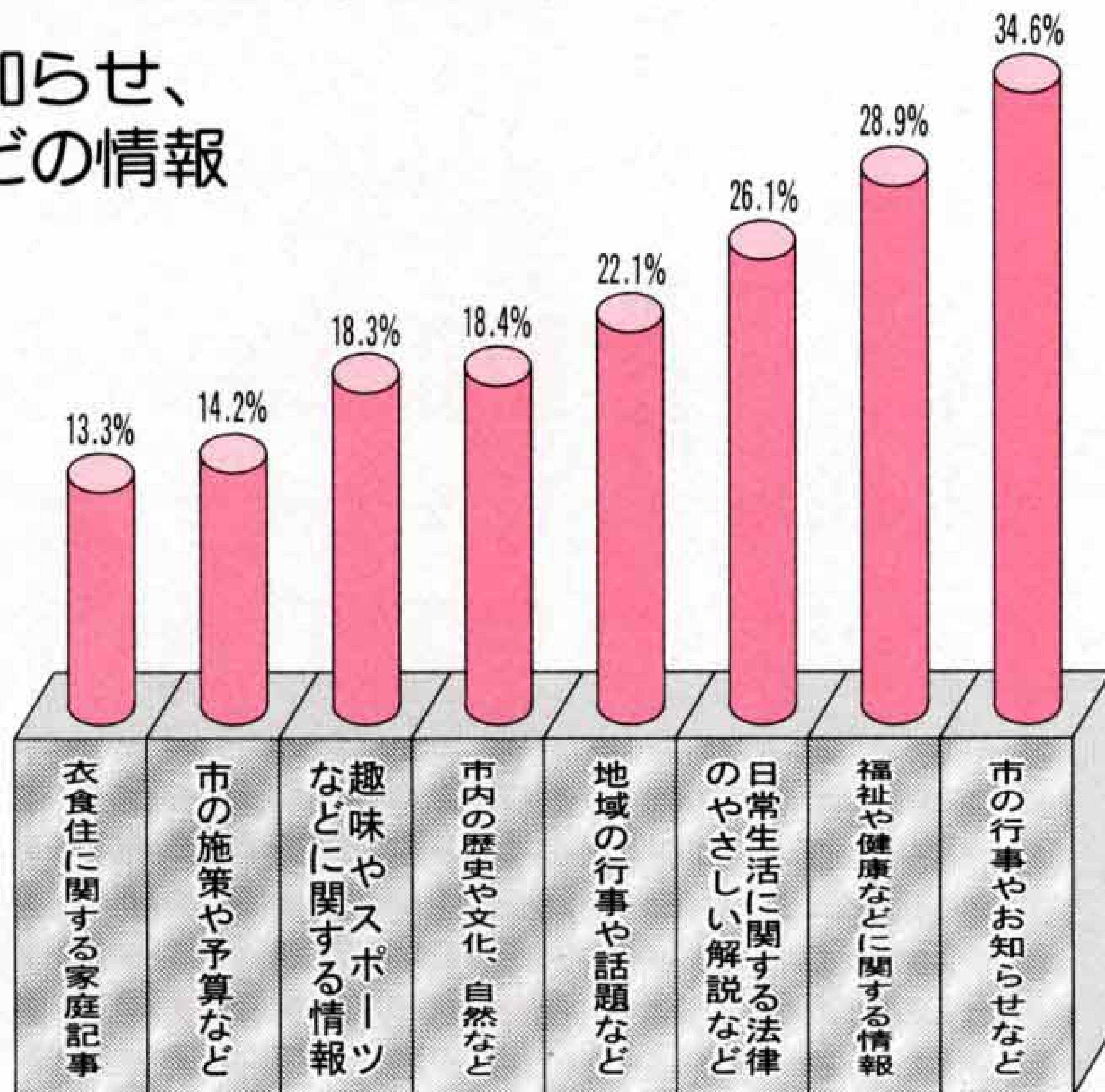
「いつも読んでくる人は男性の30・0%に対し、女性38・0%。女性は男性より広報ふじをよく読んでいます。全体で「いつも読んでくる」人全体の合計が74・6%。「たまに読む」とがある「今まで合わせると95・5%になります。

# 廣東省成山公司

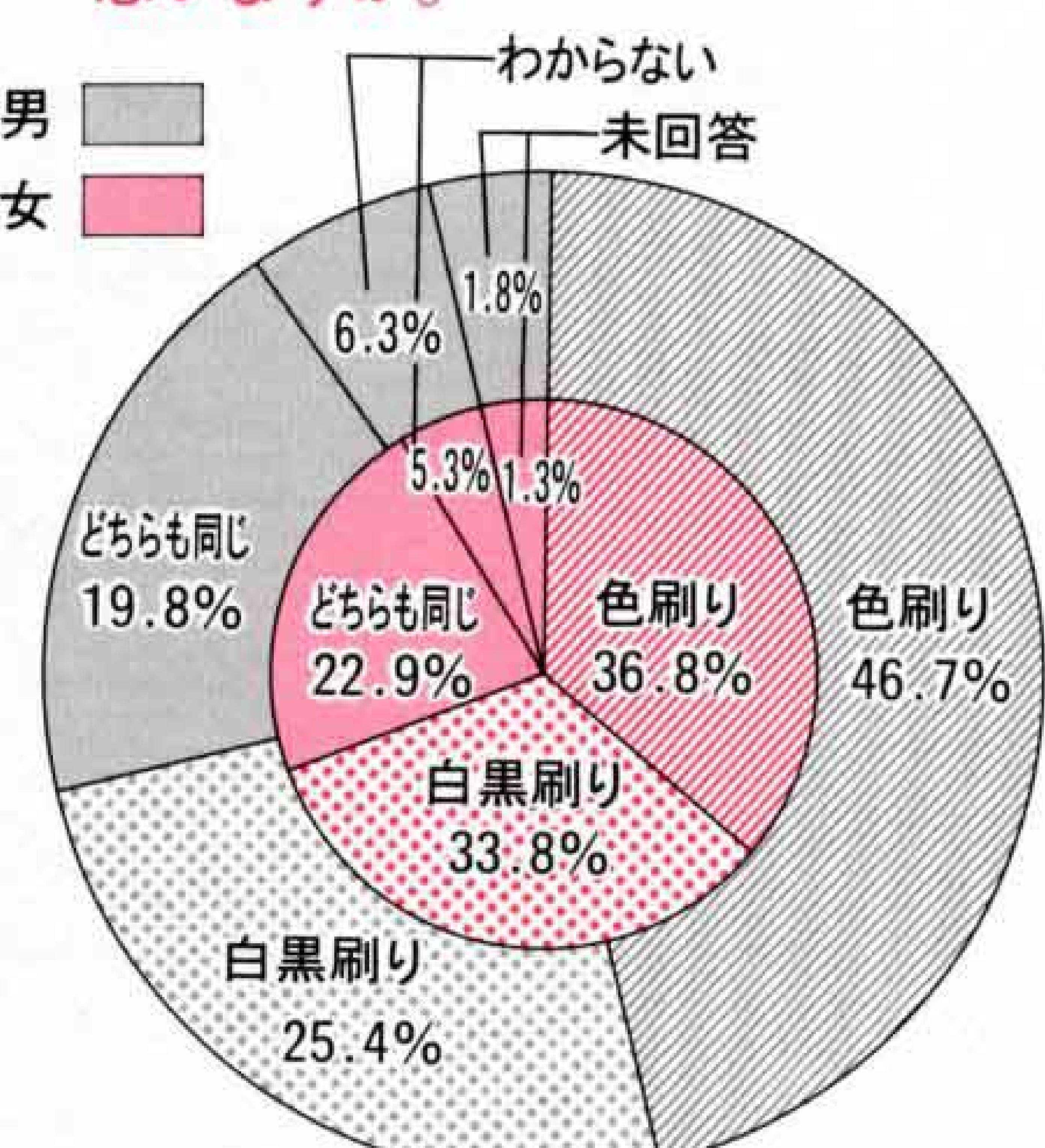
Q・あなたは、広報ふじに今後、どんな記事を取り上げてほしいと思ひますか。（複数回答）

市の行事やお知らせ、  
福祉や健康などの情報

「市の行事やお知りやなど」 34・6% 「福祉の健康などに関する情報」 28・9%と続いています。男女別で見ると、「市の施設などを」は男性が多く、「衣食住に関する家庭記事」では女性が多くなっています。また、年齢別では、「二十、三十代の「福祉や健康」への関心の低さが目立っています。



Q・広報ふじの色刷りと白黒刷りとでは、どちらの方が見やすいと思しますか。

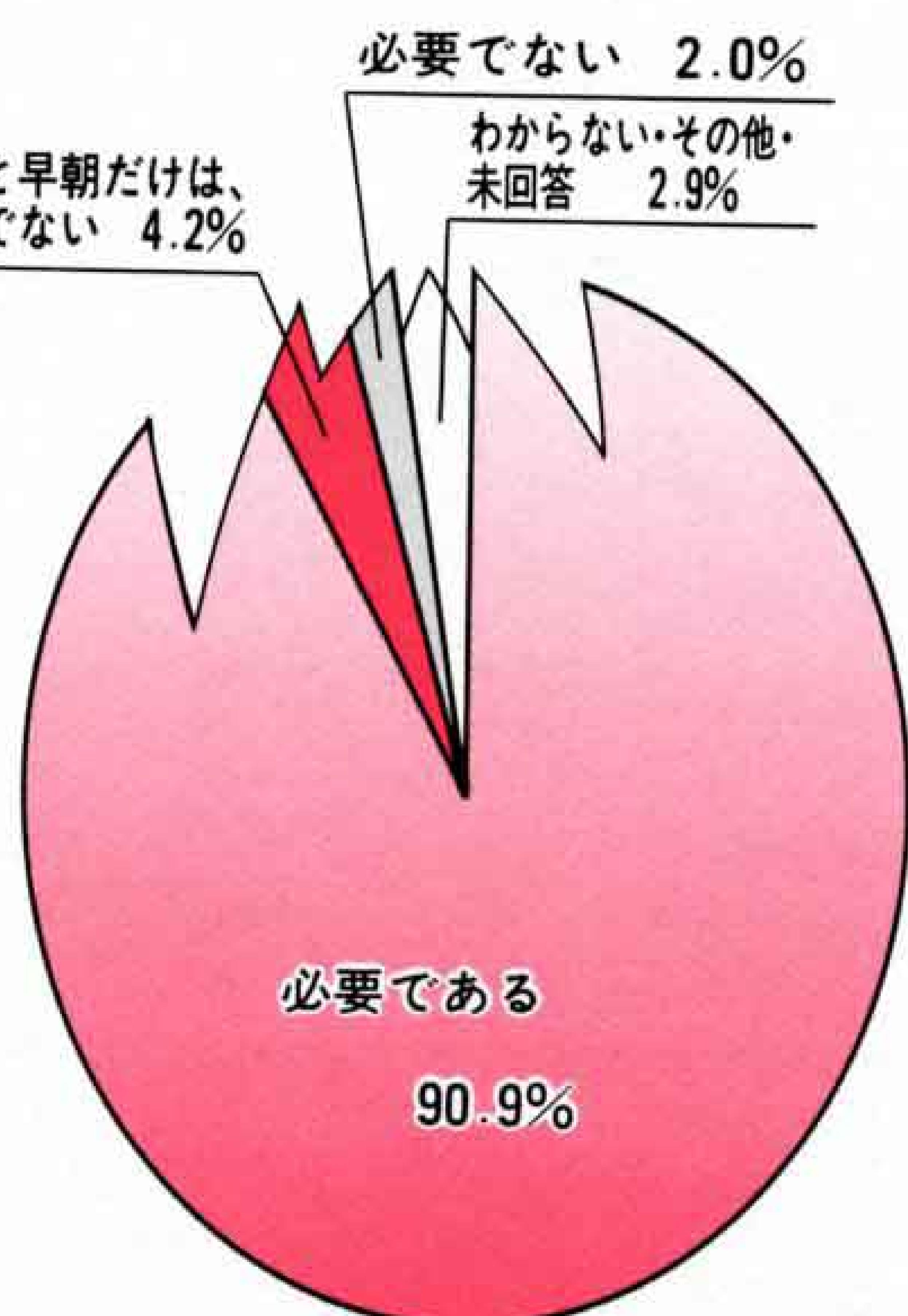


男性は女性より全体で「色刷り」方が見やすいと答えた人は41・6%、「白黒刷り」の方が見やすいと答えた人と答えた人は29・7%、「色刷り」と答えた人の男女別は、男性46・8%と女性36・8%となりました。

# 広報 無線 放送

## 約九割の人は「必要である」

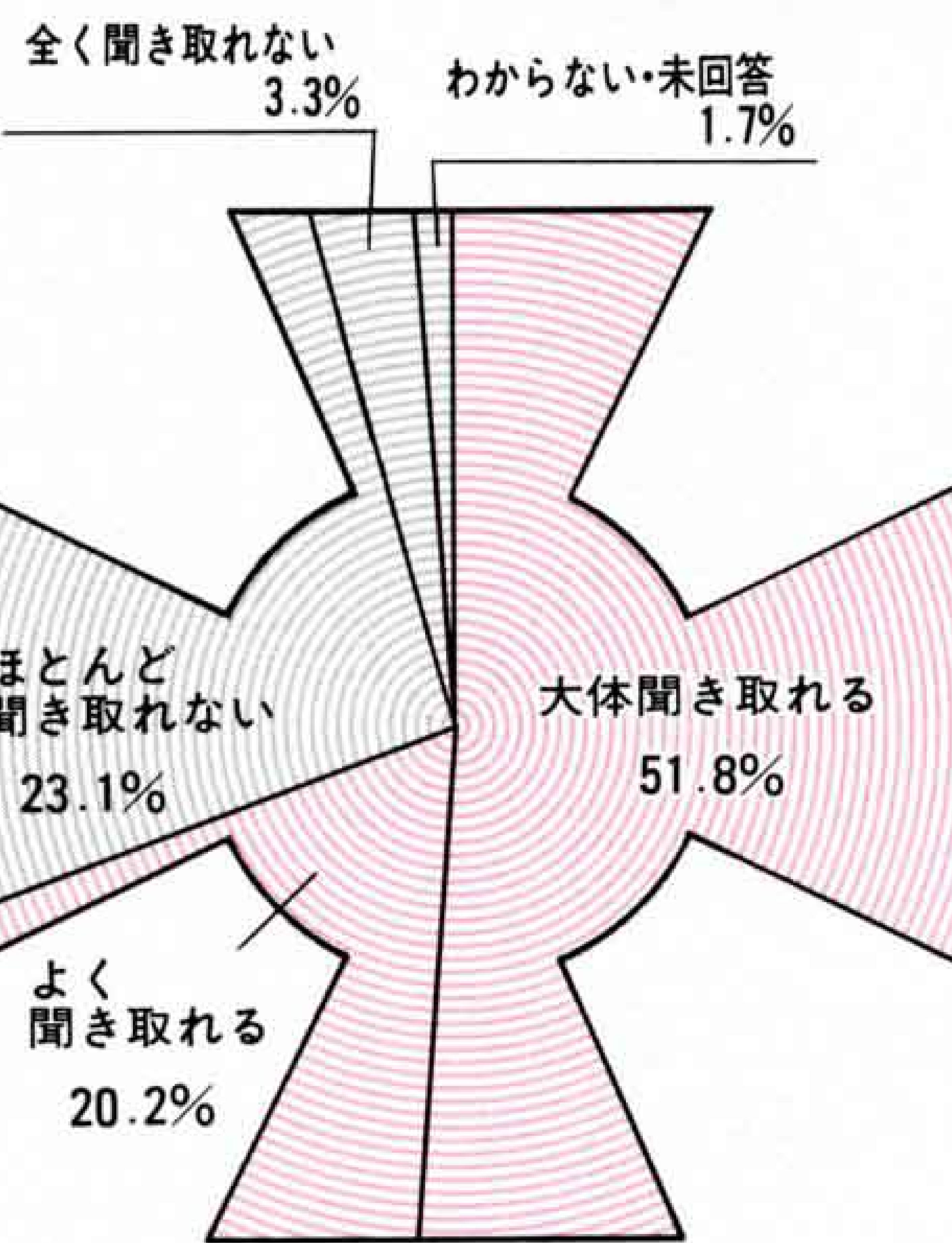
ほとんどの人は、火災の広報無線放送を必要だと思います。 「必要である」と答えた人は、居住年別では生まれたときから住んでいる人が95・2%、職業別では自営業が94・4%で一番多くなっています。



「よく聞き取れる」「大体聞き取れる」の合計は、72・0%でした。昭和五十三年、六十一年の調査とも約42%だったので、改善されていることがわかります。原因は、放送が重複して聞こえる地域を解消するため導入した「二分割放送」などが挙げられます。

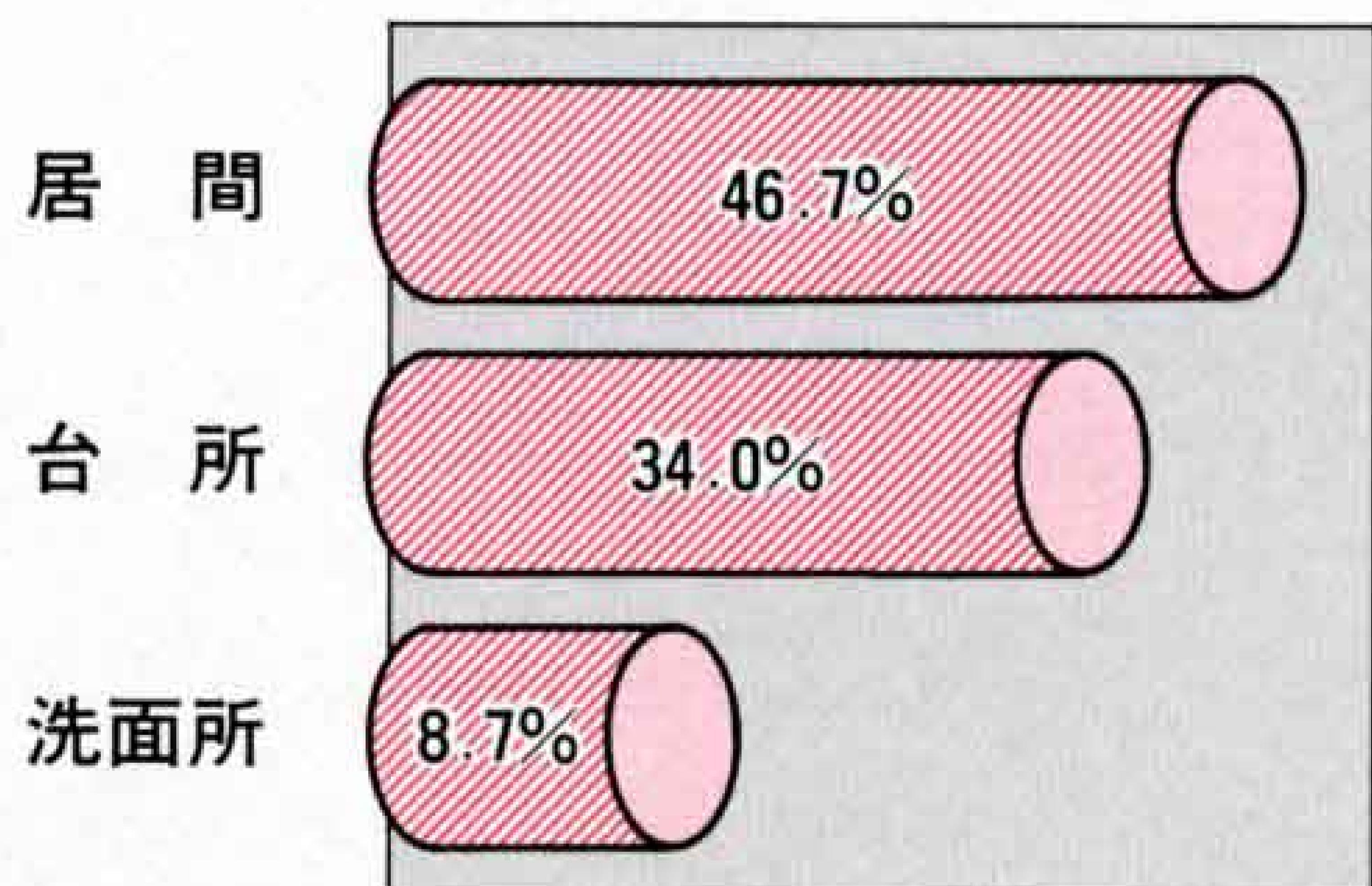
## 72・0%の家庭で聞き取れています

Q・火災の広報無線放送は必要だと思いますか。



▷屋外広報塔は市内に三百二十  
四カ所。国内最高レベルです

SQ・「利用している」と答えた方に伺います。あなたは市政カレンダーをどの部屋で利用していますか。



## 大部分は 居間と台所

市政カレンダーを利用している人の80・7%は、「居間」と「台所」で利用しています。家族構成別で見ると、「居間」の一番は、単身世帯で69・0%。「台所」の一番は、親と子の2世代で生活している家庭で37・2%です。

全体では、46・1%の人が市政カレンダーを利用しています。利用している人の割合が多い地区は、伝法、広見、原田の順になっています。また、年齢別では七十代が54・9%、職業別では農林漁業が68・2%で一番多くなっています。

## 半数近くの人が利用

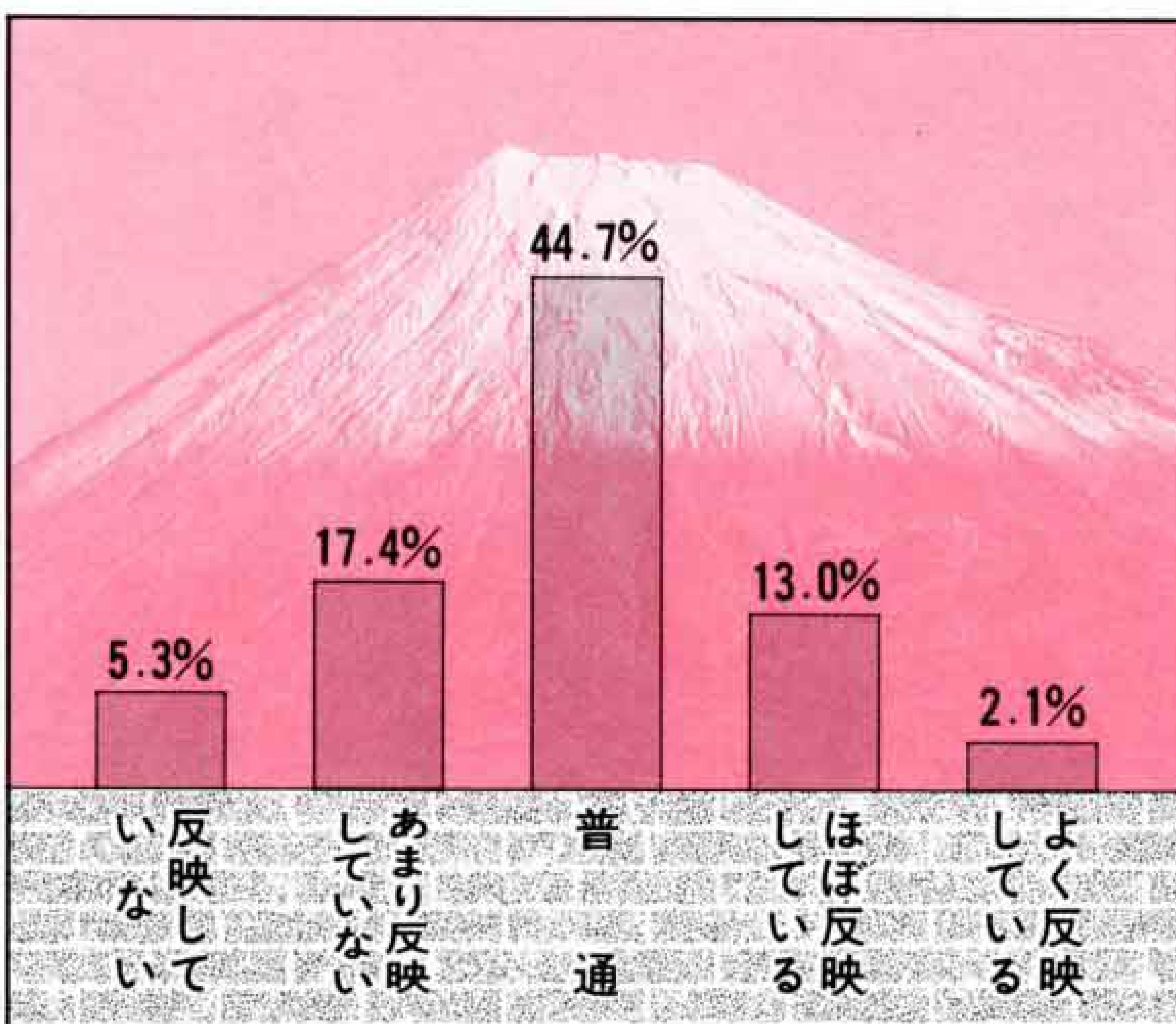


Q・あなたの家庭では市政カレンダー(富士市民くらしのカレンダー)を利用していますか。

# 市政カレンダー

# 市政について

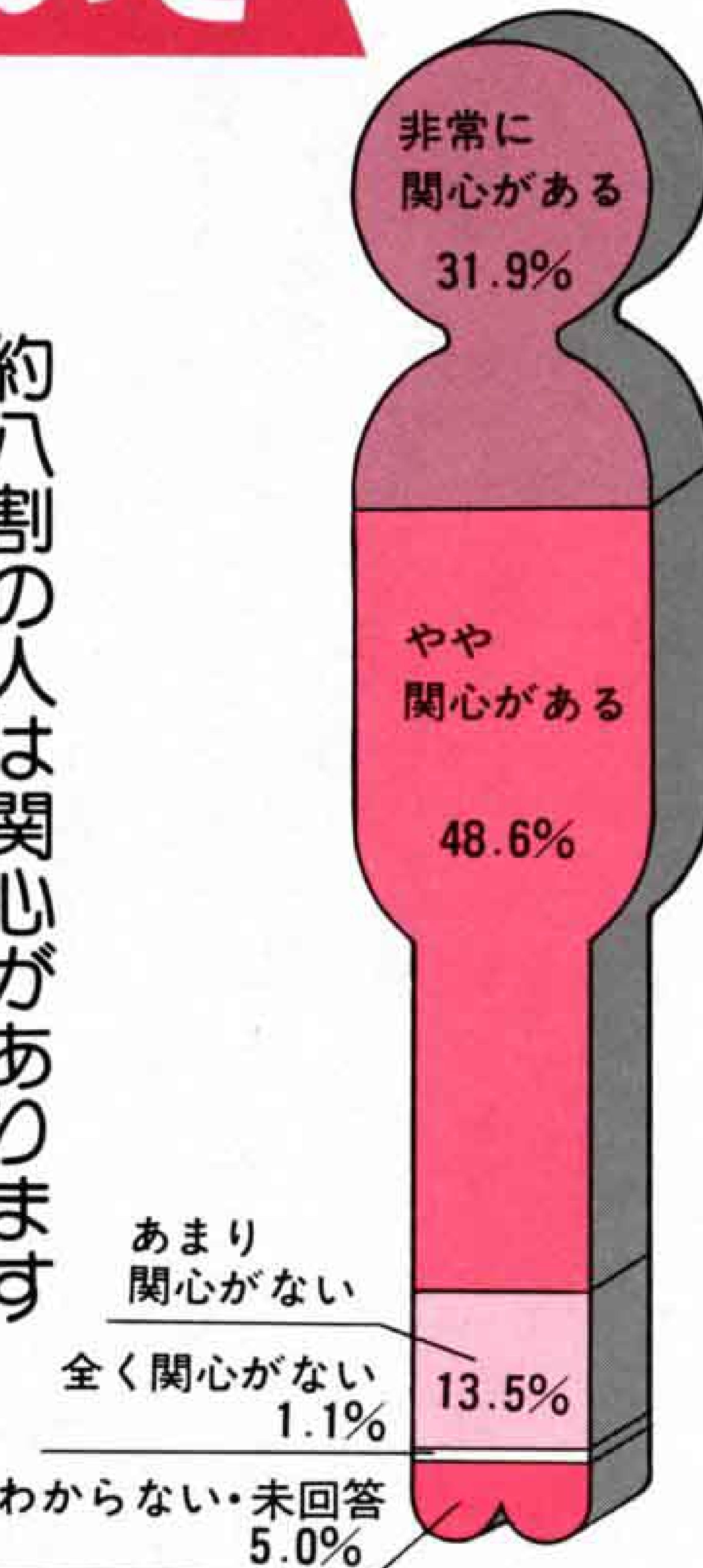
Q・21世紀に向かう市のあり方について関心がありますか。



「普通」と答えた人が44.7%  
「よく反映している」と答えた人が半数近くの44.7%となっています。  
「普通」と答えた人が半数近くの44.7%となっています。  
「よく反映している」と答えた人を見ると、男女別では男性が16.4%。年齢別では七十代が24.3%。職業別では農林漁業が36.3%。浮島が20.0%で一番多くなっています。

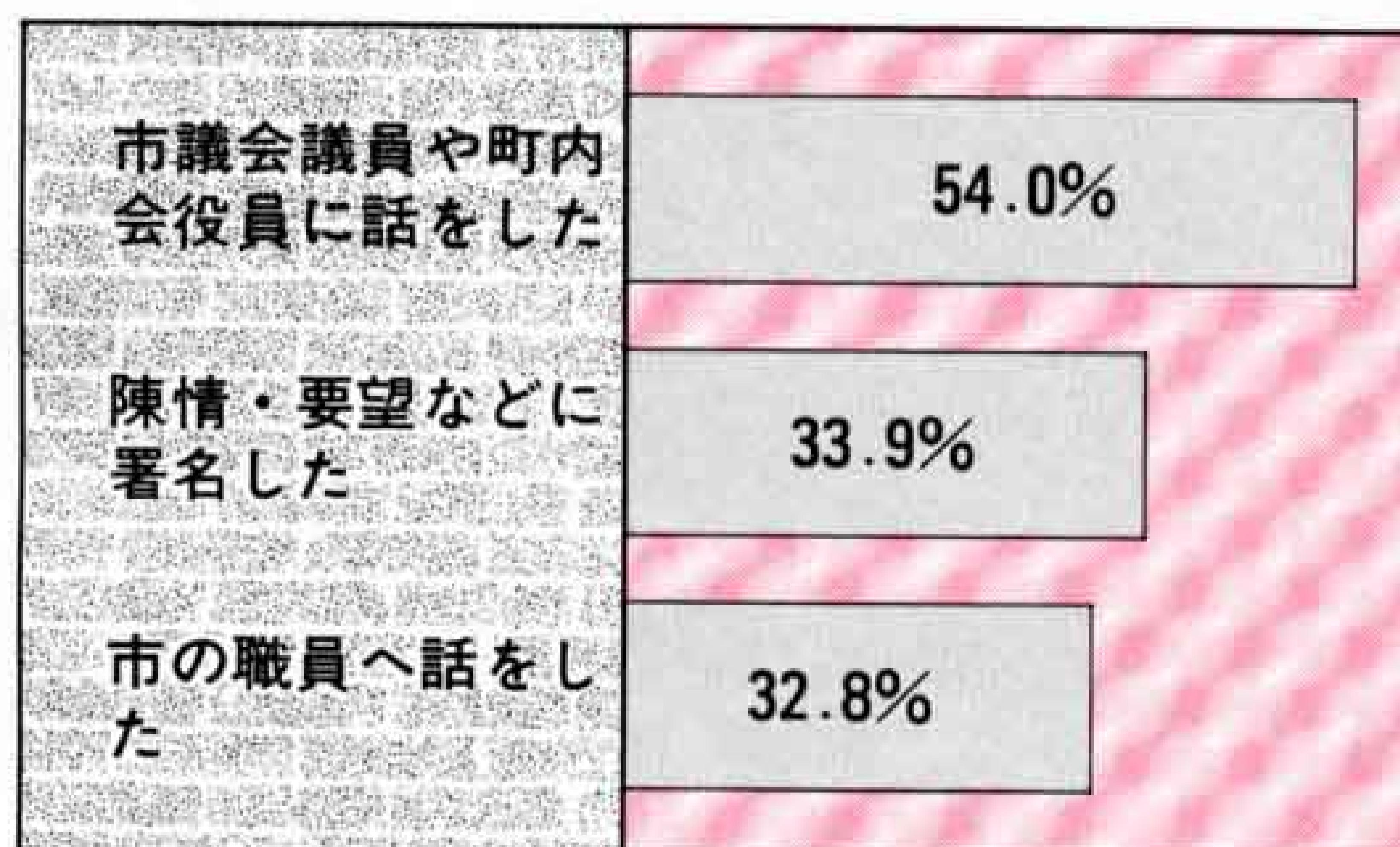
Q・よりよい市政を行うためには、市民による市政参加が大切だと思いますが、あなたは、今の市政は市民の意思を反映していると思いますか。

「非常に関心がある」「やや関心がある」の合計は、80.5%でした。また、「非常に関心がある」と答えた人は31.9%。昭和六十二年の調査が17.0%だったのと比べると市政への関心が高くなっていることがわかります。



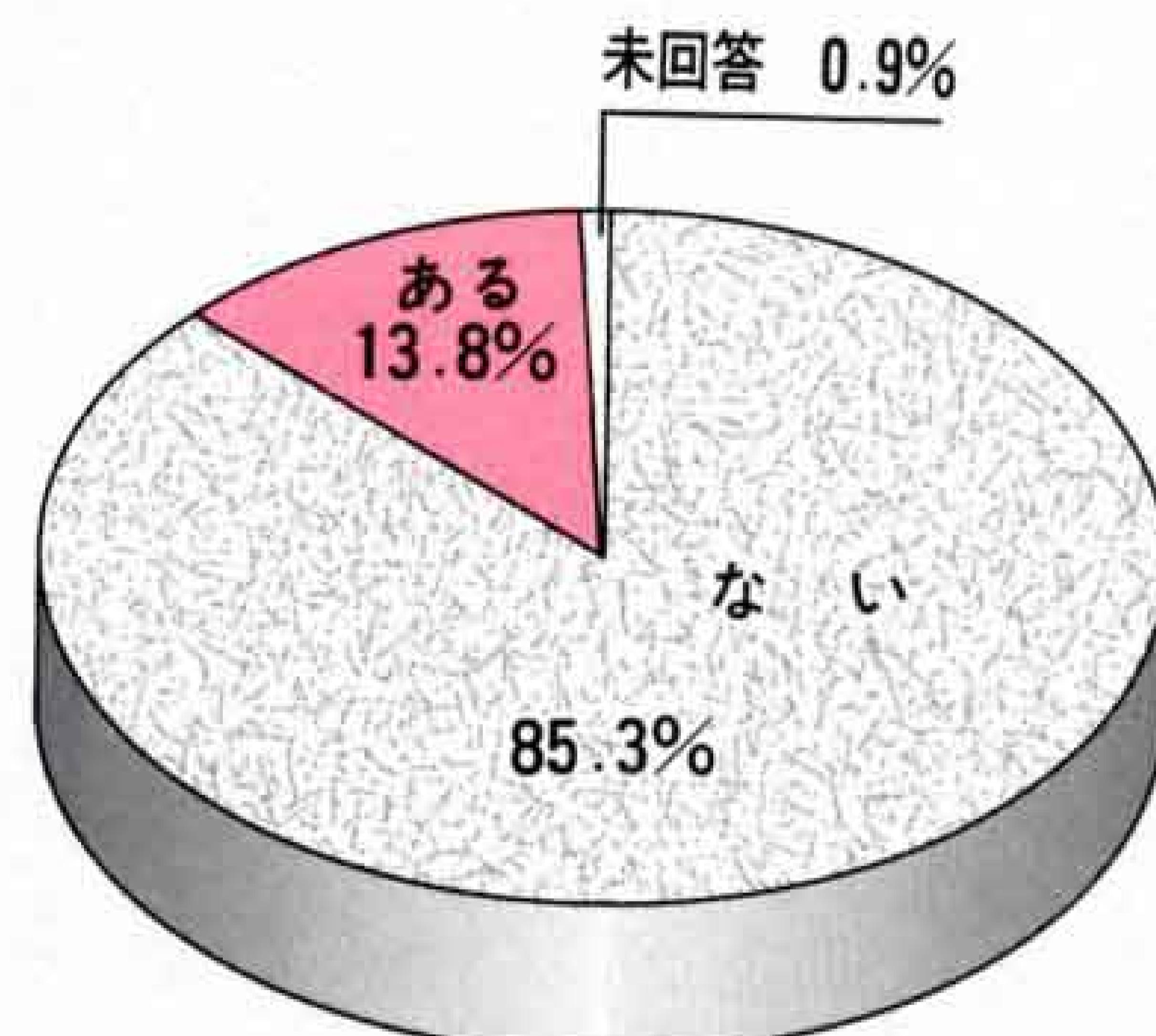
# 広聴活動

Q・あなたは、今までに市に対して何か意見や要望などを伝えたことがありますか。



SQ・「ある」と答えた方に伺います。  
どのように方法で伝えましたか。  
(複数回答)

「ない」が85.3%  
ほとんどの人は、今まで市に対して意見や要望などを伝えたことがないと答えています。「ある」と答えた人の一番多い地区は、広見と丘でともに19.3%となっています。



市議会議員や町内会の役員に話をした

市に対して何か意見や要望を伝えたことがある人の半数以上が、その方法として「市議会議員や町内会の役員に話をした」と答えています。職業別では農林漁業が90.9%で圧倒的に高い割合になっています。

◆世論調査に関する問い合わせ

「広報広聴」をテーマにした世論調査は、昭和五十三年と昭和六十一年に行い、今回で三回目。調査結果をもとに、皆さんに愛される「広報広聴」を目指しています。今回の調査にご協力いただいた皆さん、どうもありがとうございました。

富士市の世論調査は、広聴活動の一つとして昭和四十六年から始め、皆さんのご意見を市政に反映させています。例えば、「国際交流」をテーマに二回の調査を行い、その結果をもとに嘉興市と友好都市提携、オーシャンサイド市と姉妹都市提携を結びました。

△公共施設見学は広聴活動の一つ。昨年八月に「親子施設見学」で公設卸売市場へ行きました。



「今まで」のよみかた  
世論調査が生かされるようないつも柔軟性が足りない。方には、

**地方分権の時代です。市民と行政のパイプ役として、**

**広報ふじ・市政カレンダーが、すべての世帯に確実に届くようにしてもらいたい。**

現在朝七時半の放送がありませんが、

再開してほしいと思います。

広報無線放送は旧時代の名残で、

全く必要ないと思う。転入者には、うるさいと感じるのみ。

深夜・早朝の火災発生の放送は、

安眠妨害となります。

近くに高い建物があるためでしょか、音が反響して聞き取れません。

以前は二回繰り返していましたが、放送内容を聞き漏らしてしまいます。

広報ふじは月一回発行していますが、内容を充実させて一回の発行にすれば、町内配布の労力や経費の削減につながると思います。

家庭に届くときには、行事の実施日を過ぎてしまつて、お見に近づいてほしく、私たちの知りたいことは、ありのままの情報を、誤りなく知ることです。

記事の派手さはなく、マーナリティへ轟きのこない、

## 行政者サイドの考え方

## 意見・提言

ここ二、三年、朝七時三十分の放送がなくなってしまいました。「うるさい」と言うのが理由のようですが、あの放送は私たちの子供のころから、時間の目安になっていました。朝学校へ行く途中に聞くと、「急がなければ」・・・会社に行くときは、家を出る日安になった気がします。放送がなくなつてから随分たちますが、もしできたなら再開してほしいです。

一時と二時に、以前のように時報で知らせてほしい。どこにいても、時計を持っていなくても時間がわからず、とても便利でした。

無線放送は他県から来たものには、「うるさい」と感じるのみ。時報も減つてホツとしている。富士市は工場が多く、あちこちでサイレン、時報が聞こえてくる。もう騒音を出してまで放送する必要性はないのではないか。早朝、深夜の火災や行方不明の放送もやめてほしい。効果は、どのくらいあるのですか。あまりいつも放送しているので、重要なとき聞き逃しそうです。

風の吹く方向によつて、たまには聞こえるときもありますが、高い建物があるためでしょか、反響して聞き取れません。塔の近くの人は、「声が大きくてやかましい」と言いますが、私のところは最後の「こちらは広報ふじです」と言うところだけしか聞けず、何を放送したのか全くわかりません。



## 回答

市の広報無線放送は昭和四十二年に開局して、現在では全国的にも有数な規模になりました。放送時間は開局以来、定時のお知らせ放送が午前七時三十分・午後五時の二回と、時報が午前七時・十時・正午・午後二時の四回。それに加えて、火災や行方不明などの臨時放送を行つていました。

しかし都市化が進み、スピーカーの高さと同じ高層マンションができるたり、時計がわりだつた時報への市民意識の変化、また交代勤務や生活パターンがそれぞれ違うようになつてから、「騒音ではないか」と、苦情が寄せられるようになりました。

こうしたことから、放送時間の見直しを検討。根強く親しまれていた無線放送ですが、静かな生活環境にも配慮しながら、平成三年三月一日、今のような午後五時のお知らせ放送と、午前七時・正午の時報になつたのです。

また、二ヵ所のスピーカーからの放送が重なる「エコー現象」解消のため、二分割放送をしています。この方式はスピーカーを二つのグループに分け、時間をずらして一回ずつ放送することで、エコー現象の発生を抑えようとするものです。

無線放送については、いろいろと工夫を重ねても、風向きとか建物への反響もあつて、すぐには解決できない問題も多いのです。どうぞ、ご理解ください。

世論調査の中で「広報広聴に関するご意見・ご提言欄」に、とてもたくさんの方の記入をいただきました。中でも、無線放送と広報ふじについてのものが、多数を占めています。

無線放送の中で目立ったものは、反響して聞き取りにくい。時報（チャイム）を復活してほしいなど。その一方では、うるさい、必要ないと感じている人もいます。また広報ふじには、記事の内容や写真・カラー化について、さまざまなご意見が寄せられました。そのほかにも、家庭に届くのが遅れ申し込みの期日に間に合わない、届かないという、配布方法についてのものが多くありました。

**調査票は無記名ですから、これら貴重なご意見に直接回答できません。  
このコーナーで、お答えします。**

# ご提言にお答えします

## 広報広聴に関する

### 意見・提言

広報ふじを毎月一回発行していますが、これを簡略化し、ただし内容は充実させ、月一回の発行にすれば、各町内の組長さんなどの労力やわざわしさもなくなると思います。また、資源や経費の削減にもつながるのではないかでしょうか。

最近は、書類のアンダーラインもカラーペンを使う時代です。色刷りの紙面、どしどし取り入れてほしいと思います。

広報ふじはほとんど見たことがないが、たまに読むと、市政に関する予算・行事・文化・催し物などを知ることができ、興味を持つて読む。楽しく、親しまれる広報紙づくりを望む。

広報ふじが、時々届かないことがある。仕方がないことだと思い、公民館へ行きもらうことにしている。公民館には、さまざまな情報を載せたパンフレットも置いてあり、その存在は広報活動の充実に欠かせないと思う。

単身のサラリーマン。町内の組合には入っていない。市民税は給料から引かれているが、広報らしきものは一切届かないからわからない。

家庭に届くときには実施日が過ぎてしまっていて、早く知っていたらと思うことがたびたびです。全ての家庭に確実に早く届くように何とかなりませんか。できましたら回覧板が早く回るよう、関係者に話をしてください。

市民の皆さんのお考え方や要求を的確に判断し、必要な情報を、どのような方法でわかりやすく正確に伝えるか」は、広報広聴課の最大のテーマです。一つ一つの情報をいろいろな形でお知らせしていますが、広報ふじもその中の一つです。広報広聴担当者は、常に新しい感覚を身につけ、技術を磨く必要があります。皆さんからのご意見・ご提言を参考に、

### 回答

広報ふじは、現在各町内ごとの自治会組織を通して配布しています。

町内ごとに配布の方法が違いますので、広報ふじの届く日数もさまざまです。このため、暮らしのたよりでお知らせする内容は、発行日から約二週間後のものを掲載するようになります。回覧板で回している町内は、なるべく早く回覧するようご協力ください。また最近では、町内組合に入らない人もふえています。

広報ふじが届かないときは、町内や組合の代表者に配布の依頼をするか、お近くの公民館にお出かけください。公民館には、市の発行物がそろっています。

そのほか市では、配布するチラシやパンフレットの種類を少なくするための工夫を始めました。各課でつくるチラシをやめて、暮らしのたよに一括して掲載する方法です。この方法が徹底すると、町内や組合の皆さんの労力が少しは軽減されることがあります。

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28

□は閉庁日です。

市役所 ☎51-0123

### 保健婦人センターの臨時職員 (保健婦・看護婦)を募集します

☎ 保健婦人センター 64-8990

**資格** 保健婦・看護婦・准看護婦の資格を有する人で、満50歳以下の人

**雇用期間** 平成6年4月1日～平成7年3月31日

## ☆保健婦・看護婦

**業務内容** 母子、成人、老人などの保健業務に従事

## 勤務形態

①土、日を除く毎日 8:30～17:00

②週に2、3日程度 9:00～16:30

**募集人員** ①②あわせて3人

## ☆訪問看護婦

**業務内容** 在宅療養者の訪問看護

**勤務形態** 1ヶ月8～10日程度

**募集人員** 若干人

**申し込み** 2月23日までに保健婦人センターへ

### あなたは大丈夫ですか成人病

☎ 保健婦人センター 64-8990

あなたは大丈夫ですか、成人病。

**とき** 2月21日(月) 13:30～15:30

**ところ** 保健婦人センター4階ホール

**テーマ** 日常生活行動と食生活の注意

**講師** 星猛さん(県立大学学長)

**定員** 200人

**受講料** 無料

**申し込み** 当日直接会場へ

### 近日発刊

#### 富士市情報満載誌

大樹や森、そして木々を愛する人々のふるさと再発見の旅

1994 VOL.4 **GOKKIN** を

近日発刊します。

問い合わせ 広報広聴課 内線2823

### 税理士による無料税務相談

☎ 市民税課 内線 2351

個人事業者の、所得税の確定申告と納税は3月15日までです。また、消費税の申告と納税は3月31日までです。税の専門家東海税理士会富士支部会員が、無料税務相談を行います。

**とき** 3月1日(火)～7日(月)  
9:30～15:30(土、日は除く)

**ところ** 富士商工会議所 ☎52-0995

**持ち物** 平成4年分の決算書・確定申告書の控え・印鑑など

### 市県民税・所得税 の申告はお早目に

申告期限は、3月15日です

問い合わせ 富士税務署 ☎61-2460

市役所市民税課 ☎51-0123 内線2351

### 我が家のアイドル

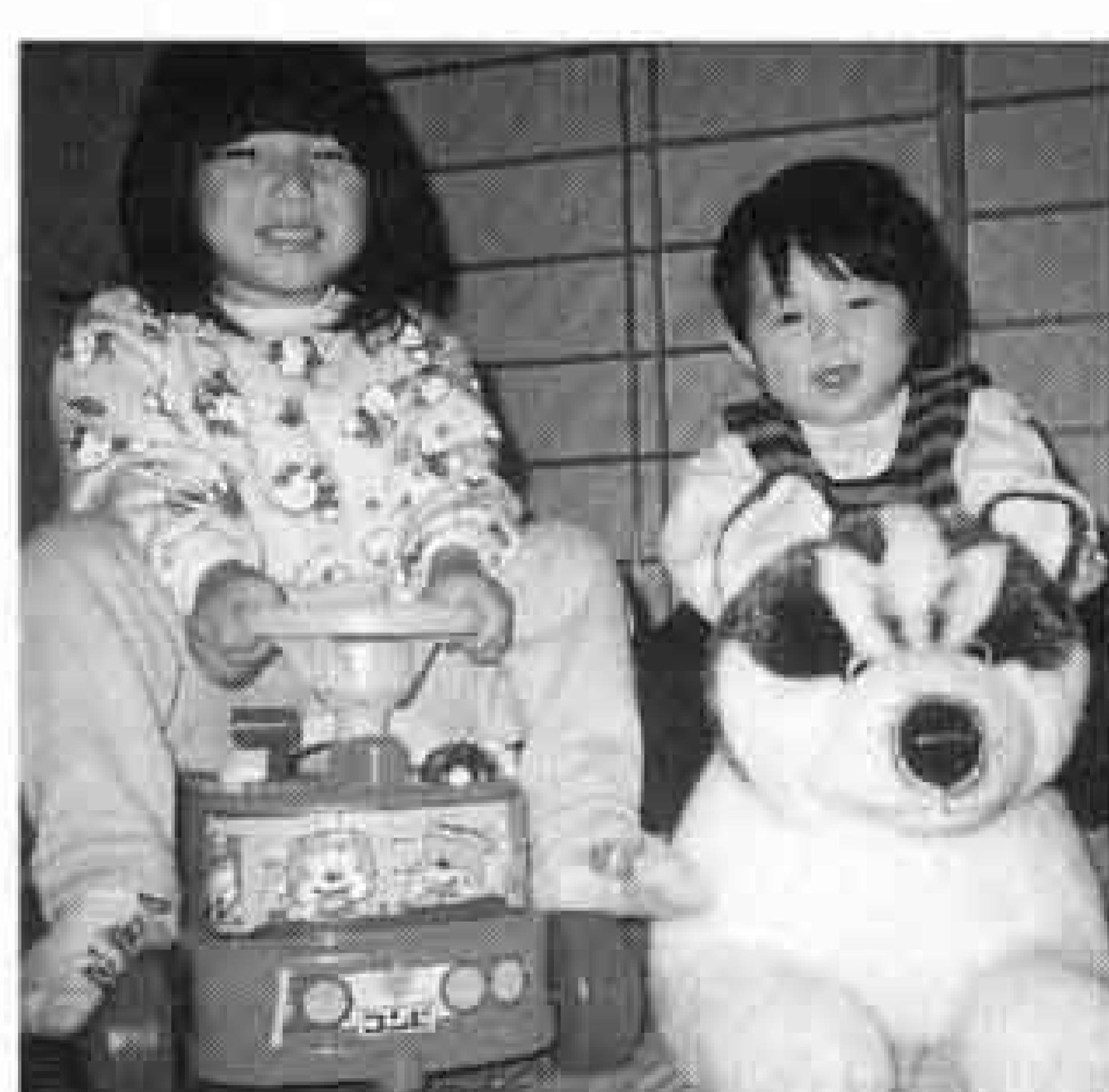
★応募先 〒417  
富士市永田町1-100  
富士市役所広報広聴課



勝又光典ちゃん H4.12.20生  
父・敏明 母・淳子(大渕)  
「ぼくは、ハイハイが得意なんだヨ」



鈴木詩織ちゃん H4.6.30生  
父・秀夫 母・深雪(松本)  
「ジュース飲むのだって、みんなに負けないゾ」



高木望ちゃん H2.12.20生  
岬岬ちゃん H5.4.19生 父・勉  
母・八重子(増川) 「二人仲よく、ハイポーズ」



安部佑介ちゃん H4.10.2生  
父・輝光 母・敬恵(富士見台)  
「一升もちが重くて、しりもちをついちゃった」



神尾拓海ちゃん H4.4.4生  
父・幸司 母・治美(境)  
「ボク、お出かけと新幹線が大好きです」



石田桃子ちゃん H5.1.20生  
父・晶俊 母・えつ子(比奈)  
「カメラを向けると、この通り!ひょうきん娘です」



芦川謙太ちゃん H5.3.26生  
父・宏行 母・孝代(岩本)  
「僕のお気に入りは、ボールです」



川嶋成美ちゃん H4.7.8生  
父・清隆 母・純子(大渕)  
「おんもで遊ぶの大好きな」

# 暮らしのたより

2月—1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

## 国民年金保険料の 納め忘れはありませんか

国民年金課 内線 2344

平成5年度もあとわずかになりました。国民年金保険料の納め忘れはありませんか。

今年度の保険料は、4月28日までに納めることになっています。納付は、早目にお願いします。

なお、納付書をなくしてしまった人や、口座納付ができなかった人は、納付書を再発行します。国民年金課までご連絡ください。

## ●●市民れんらく版●●

### ◎ボーイスカウト団員募集

キャンプやハイキングなど、自然と一緒に遊びませんか。

4月に小学1年生になる子供はビーバースカウト、3年生になる子供はカブスカウト、6年生の子供はボーイスカウトに入団できます。

問い合わせ ☎71-4596 (鈴木方)

### ◎講演「21世紀への上手な子育て」

とき 2月21日(月) 10:00~12:00

ところ 富士平安閣(川成島)

定員 150人

講師 七田 真さん (教育学博士)

参加費 1,000円

(託児室あります)

問い合わせ ☎64-7276 (長谷川方)

### ◎T E P C Oホールの催し物

☆美術書道写真合同展(吉原高校)

とき 2月10日~22日 9:00~17:00

☆南油彩展(成人学校生)

とき 3月10日~15日 9:00~17:00

☆水墨画勉強会展(水墨画勉強会)

とき 3月17日~21日 9:00~17:00

☆書作展(東京学芸大学書道科)

とき 3月24日~29日 9:00~17:00

問い合わせ 東京電力富士営業所

☎52-4080 (営業課)

### ◎富士言友会

吃音に悩む人のためのスピーチ&カウンセリングです。仲間に出会い、語り合って克服しましょう。

会員 吃音者と吃音に関心がある人

入会金 1,000円

問い合わせ 清水市真砂町7-1

☎0543-64-7582(磯部方)

## 入札参加申請の 受け付けをします

管財課 内線 2785

平成6・7年度分の、市の建設工事や物品などの入札、見積もり合わせの「参加申請書」を受け付けます。

参加を希望する業者は、参加申請書(管財課に用意してあります)を提出してください。

受付時間 9:00~16:00

### 申し込み

2月21日(月)~3月15日(火)までに管財課へ

## 愛鷹連峰の登山は 気をつけて

消防本部警防課 内線 3341

愛鷹連峰の西斜面は、岩盤が非常にもちろくなっています。山を安易に考えると危険です。愛鷹連峰をよく知ったリーダーと、十分な装備で出かけましょう。また、登山者カードは万一遭難事故が発生した場合、捜索や救助活動に大変役立ちます。必ず記入して、備えつけてある箱の中に入れましょう。



問い合わせ 県山岳遭難防止対策協議会富士支部(消防本部警防課内)

## 東部地区

### 社会福祉施設の音楽祭

高齢者福祉課 内線 2316

県東部地区の福祉施設利用者やその家族、また職員による楽しい音楽祭を開きます。

お誘い合わせて、ぜひお出かけください。

とき 2月20日(日) 13:00~

ところ 富士宮市民文化会館大ホール

内容 音楽や演劇の上演など

入場料 無料

申し込み 当日直接会場へ

## りすさんクラブで 活動してみませんか

交通防災課 内線 2779

りすさんクラブは、お母さんとその子供たち(3歳~小学校入学前)が、遊びやゲームをしながら交通安全の勉強をする組織です。町内会・自治会の地域を単位として、クラブの運営は、市や警察の協力を得てお母さんたちが自主的に行っています。

### ☆クラブの目標

①ふだんの生活の中で交通事故に遭わないよう、安全を確かめてから行動する能力を身につけること

②基本的な交通ルールがわかるようになります

③遊びやゲームをしながら、判断力と敏しょう性を養うこと

申し込み いつでも交通防災課へ

個人で参加できる公共施設見学を計画しました。

早春の一日を、バスツアーで楽しんでみませんか。

今回は、自然志向派の皆さんにお勧めです。



## 春のうららの 施設見学バスツアー

とき

3月2日(水)・4日(金)  
9:00~15:00

### コース

- ・中央消防署で簡単な救急法を学ぶ
- ・ロゼシアターを見学
- ・丸山自然公園で自然探索  
(鳥や植物についての説明つき)

①対象 市内に在住、在勤の人

②定員 2日間とも各20人(先着順)

③持ち物 水筒・雨具など

④参加料 500円(昼食代)

⑤申し込み 2月18日から受け付けます  
電話で広報広聴課へ

☎51-0123 内線2823

\*参加者には詳しい通知を差し上げます

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28

市役所 ☎51-0123

□は閉序日です。

## 農業委員会委員選挙人 名簿をお見せします

☎ 選挙管理委員会 内線 2670

選挙管理委員会は、農業委員会委員選挙人名簿をお見せします。

この名簿に名前が登録されていないと、農業委員会委員選挙の投票もリコールもできなくなります。登録されているかどうか、期間内にお確かめください。

また、選挙権や被選挙権のある人で「登載申請」をしなかった人や異議のある人は、期間中に申し出てください。

総覧期間 2月23日(水)~3月9日(水)

総覧場所 選挙管理委員会事務局

## 市民の暮らしを写した 写真を募集

☎ 市立博物館 21-3380

博物館は、富士市民の暮らしを写した写真を募集します。例えば、野良仕事・山での下草刈り・おぜんとる食事・地びき網を引く風景などや、古くから伝わる伝統行事・農具が写ったものです。

皆さんからお寄せいただいた貴重な写真は、平成6年度に開館予定の歴史民俗資料館で活用します。

写真は、直接博物館までお持ちください。複写した後、お返しします。

募集期間 3月29日(火)まで

借用期間 6月30日(最長)

## 写真採用

- ・借用写真の中から、複写する写真を選び出します。

- ・複写した写真は、すべて博物館の資料として保存します。



## ご存じですか検察審査会

☎ 選挙管理委員会 内線 2670

交通事故・詐欺、おどしなどの犯罪の被害に遭い、警察や検察庁に訴えても、検察官がその事件を起訴してくれなかった。このような不満をお持ちの人のために、検察審査会があります。

お気軽にご相談ください。費用は無料で、秘密は固く守られます。

## 問い合わせ

沼津市御幸町21番1号  
静岡地方裁判所沼津支部内  
沼津検察審査会事務局

☎0559-31-6000

## 差押財産の公売

☎ 収税課 内線 2370

市は、富士税務署、富士財務事務所、富士宮市、芝川町と合同で電話加入権の公売を行います。

入札は、どなたでも参加できます。

とき 2月22日(火) 10:40~11:00

ところ 県富士総合庁舎3階会議室

公売財産 電話加入権

問い合わせ 富士財務事務所 納税課

☎65-2123

市の行事や催し物を電話で  
お知らせします

## ダイヤル市政案内

☎52-1111

## 2月の休日当直医

## 内科・小児科・外科

救急医療センター 51-0099 津田

## ●診療時間

平 日	午後7時~翌朝8時
土曜日	午後2時~翌朝8時
日曜祝日	午前9時~翌朝8時

## △2月6日(日)

眼 科 小糸眼科クリニック	21-0333 伝 法
産婦人科 武田産婦人科	63-5122 宮 島
耳 鼻 科 辻 宮 病 院	21-0135 沼 津
柔道整復 名倉堂接骨院	63-5554 本市場

## △2月11日(金)

産婦人科 長野産婦人科 61-1907 柚 木

耳 鼻 科 杉 山 医 院 62-3192 沼 津

柔道整復 清 接 骨 院 71-3177 入山瀬

## △2月13日(日)

眼 科 つるが眼科医院 63-1090 水戸島

産婦人科 遠藤産婦人科 52-1941 吉原 3

耳 鼻 科 崎 川 医 院 75-9131 清水町

柔道整復 朝岡接骨院 52-2876 今泉 1

## △2月20日(日)

眼 科 阿部眼科医院 61-5810 松 岡

産婦人科 北西産婦人科 61-0119 本市場

耳 鼻 科 伝法こだま耳鼻科 53-3321 伝 法

柔道整復 駅南望月接骨院 61-3405 上横割

## △2月27日(日)

眼 科 朝 岡 医 院 52-0745 今泉 3

産婦人科 中島産婦人科 51-4188 青 島

耳 鼻 科 はら仙石医院 67-2012 沼 津

柔道整復 田辺接骨院 61-5490 柚 木

## ◎休日救急歯科診療

診療時間 午前9時~午後4時

診療場所 歯科医師会館 ☎53-5555

平日夜間及び休日当直医の  
問い合わせは……

☎51-9999

# 暮らしのたより

2月—1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

## 公害健康被害予防事業 水泳教室生徒募集

保健婦人センター 64-8991

とき 4月～平成7年3月の、毎週  
水曜日 18:00～20:00  
ところ 富士総合運動公園温水プール  
対象 昭和57年4月2日～平成2年  
4月1日に生まれた、市内在住の気  
管支ぜんそく児童（主治医の診断書  
と家族の送迎が必要です）  
定員 50人（先着順）  
参加料 無料  
申し込み 3月1日～3日に、印鑑を  
持参して保健婦人センター（庶務係）  
へ

## 国民健康保険の 1日人間ドック

国民健康保険課 内線 2342

病気は早期発見・早期治療が決め手  
です。1日人間ドックを受けましょう。  
とき 4月6日～11月の水・木・金  
曜日の指定日 8:30～14:00  
ところ 富士市医師会医療センター  
対象  
①申請日からさかのぼり引き続き1年  
以上国民健康保険被保険者の人  
②国民健康保険税を完納している世帯  
③平成6年4月1日現在、満30歳以上  
70歳未満で、老人保健法の適用を受  
けていない人  
定員 450人（先着順）  
自己負担 1万1,000円  
検査項目 超音波・循環器検査など  
申し込み 3月17日から受け付けます。  
印鑑と国民健康保険証を持参して、  
国民健康保険課へ

## バードウォッチング 参加者募集

みどりの課 内線 2667

とき 3月6日(日) 9:00～11:00  
ところ 富士川河口周辺  
集合 富士川緑地公園南側河口付近  
へ 8:50まで  
内容 ・代表的な鳥の種類を確認  
・鳥の生活を観察  
・自然と人間とのかかわりに  
について考える  
講師 (財)日本野鳥の会会員  
申し込み 2月25日までに、電話でみ  
どりの課へ  
☆望遠鏡は用意してあります

## 16ミリ映写機 操作技術認定講習会

富士公民館 63-5211

初心者向けの16ミリ映写機の操作と  
実技講習会を開きます。  
とき 3月12日(土) 13:00～17:00  
ところ 富士公民館  
対象 市内在住・在勤で18歳以上の人  
定員 50人  
内容 映写機の構造・操作・実技  
持ち物 筆記用具、写真2枚（縦3寸  
×横2寸裏に氏名を記入）  
受講料 無料  
・講習を終了して16ミリ映写技術者認  
定証を取得すると、市所有のフィル  
ムや映写機を無料で利用することができます。  
申し込み 3月4日までに各公民館へ  
富士 63-5211 富士駅南 63-2625  
富士南 64-3632 田子浦 63-5209  
岩松 63-5210

## 女性行動計画「富士女性プラン」 策定記念講演会

保健婦人センター 64-8995

とき 3月2日(水) 10:00～12:00  
ところ ロゼシアター中ホール  
テーマ 「女と男 いっしょに社会を築  
きます」  
講師 福島瑞穂さん（弁護士）  
受講料 無料  
定員 700人  
申し込み 2月21日までに、電話で保  
健婦人センター（婦人消費者係）へ  
☆保育あります。準備の都合もあり  
ますので、希望する人は事前にお申  
し込みください

## ふれあい教養セミナー

社会教育課 内線 2716

とき 2月26日(土) 14:00～  
ところ 東海大学短期大学部（静岡市）  
テーマ 「脳の中で地球を回す」  
講師 養老孟司さん（解剖学者）  
受講料 無料（ただし整理券が必要）  
定員 400人  
申し込み 2月18日までに、電話で東  
海大学社会教育センター「ふれあい  
教養セミナー」事務局へ  
☎0543-34-2385

## 児童手当振り込みのお知らせ

児童手当2月期（10～1月分）を、  
2月10日に受給者の口座に振り込み  
ます。

☎児童福祉課 内線2327

## 園芸コーナー

### ダリア

科名 キク科の球根  
別名 テンジクボタン

ダリアは19世紀半ばに、オランダ船  
で日本にやってきました。今日では品  
種改良が進み、3万品種を超えます。  
ダリアはすべての品種が鉢植えにでき  
ますが、最も適しているのは大輪系の  
品種です。10号鉢に1球植えで、豪華  
に育ててみましょう。

#### 鉢植えの育て方

まず、よい球根を選びます。3月か  
ら6月ころに植えつけま  
すが、少なくとも半日以  
上日の当たる場所に置き、  
たっぷりと水を与えます。

7～10日もすると芽が  
出でてきます。肥料は、月  
に1回の割合で施します。  
10号鉢の場合で、化成肥  
料小さじ2杯くらいが目安です。水は、  
表面の土が乾いたらたっぷりと与えま  
しょう。



球根から2芽以上発芽したら、太く  
てよい方を1本残して摘み取ります。  
また、わき芽は地上から  
3～4節くらいを残し、  
後はかき取ります。

つぼみがついたら、て  
っぺんのつぼみを一つだ  
け残して、ほかのは早目  
に取ってしまいます。一  
つだけにすると、大きな  
花が楽しめます。花が終り、根がい  
っぱいになっているようなら、一回り  
大きな鉢に植えかえてください。



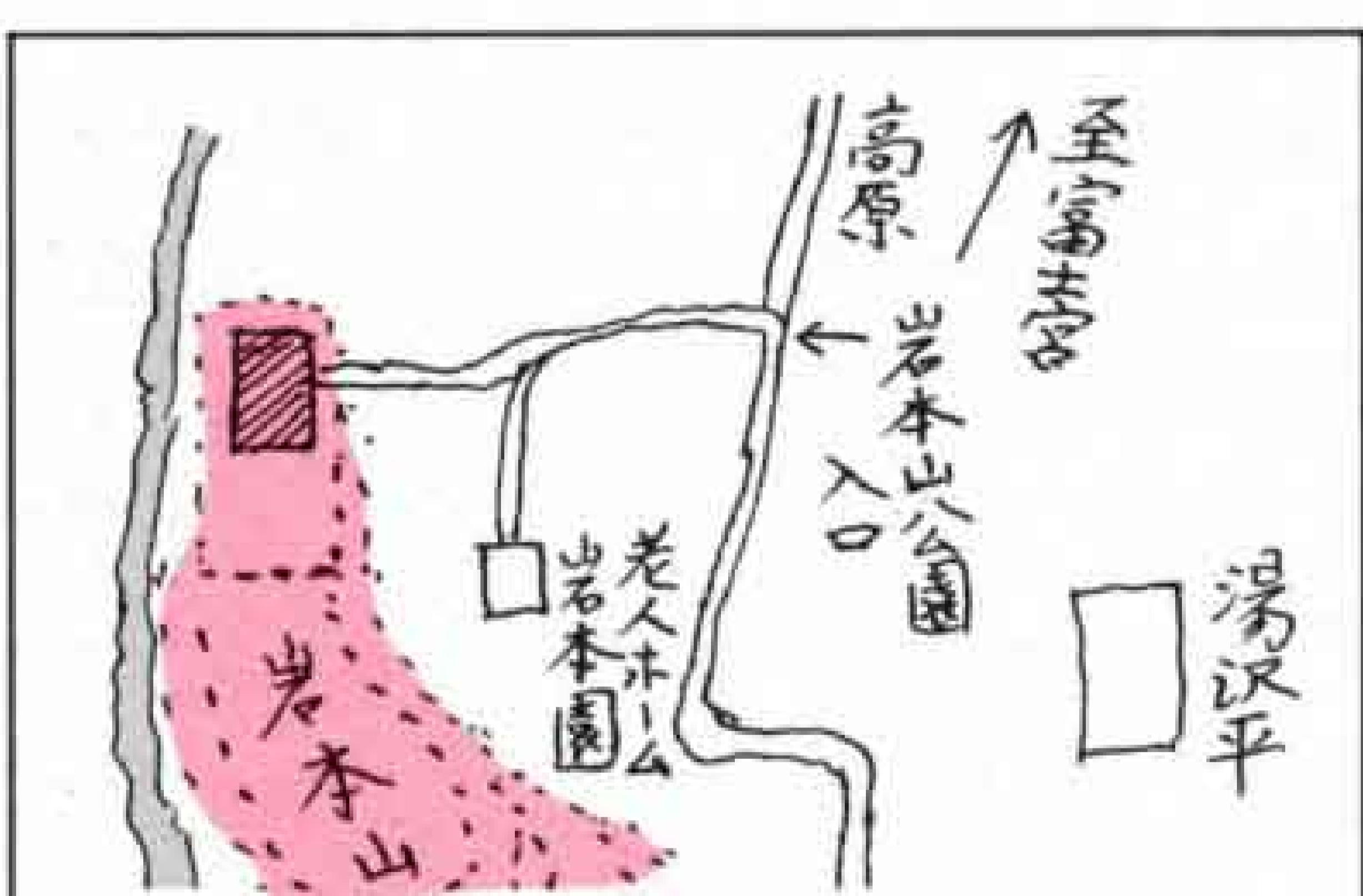
# 私の好きな風景 9

9

スケッチ画と文  
富士市美術協会

佐野 稔さん  
富士市松岡三四八一四

## 岩本山公園



ここからは左に富士山、右に愛鷹山の景観が広がり、四季折々の自然との語らいを満喫できる。ゆるい坂道を奥へ歩めば、木などの落ち葉が足元に音をたてる。

春の梅・桜、夏の紫陽花・バラ、秋の紅葉、冬の椿・山茶花など、季節に応じた草木のありよう、中でも梅林の眺めは見事である。

公園内には、原田漬人（みづうみ）の句碑や竹久夢二の歌碑などがあり、最近建てられた上田五千石（畦）の句碑には「渡り鳥みるみるわれの小さくなり」など、句集「田園」よりの名句が刻まれている。

岩松小学校大正十二年卒業生一同の歌碑にある「・・・いつかはさかる花見あもわん」の花、桜が一度に満開になるころの風情は、富士山と相まってまた格別である。レストランハウスからの富士川の眺望もすばらしい。私の好きな場所、好きな風景である。

### こちら編集室

数え上げればきりがないけれど、最初に離婚を決意したのは、今ごろの季節。風邪を引いていたっけ。原因は、連れ合いが夕飯の支度を拒否したこと。女の怒りは反するって言うけれど「あのときもああだった、こうだった」と、怒りはチンチン沸騰点。

そこへいくと、今どきの若者は頼もし。夕飯の支度は当番制。買い物だって洗濯だってしてくれる。ああ、若さがいとおしい！連れ合いに若返りの水を飲ませて、もう一度仕込み直してみてみたい。  
(富士市女性行動計画策定に  
刺激された妻)

節分も過ぎて、そろそろ花粉症の人にはつらい季節がやってくる。情報によると、ことしの杉花粉の飛散量は、昨年の冷夏の影響でいつもより少ないという。うれしい限りである。

またこのころになると、あぜ道やわずかに残っている石垣の間か：

ら、やわらかな春の日差しを受け、待っていたとばかりに可憐な花が咲き始める。タンポポ、スミレ、ふきのとうと、これもまた心を和ませてくれる。うれしさも中くらい・・・どころか、待ち遠しい春ももうすぐそこ。ハックショーン！  
(サブボスの乙女)

広報ふじは環境にやさしい再生紙を使っています